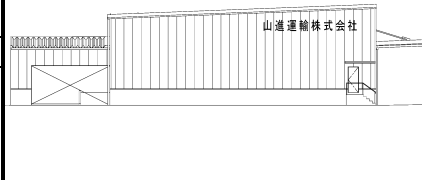


CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)山進運輸株式会社配送セン	階数	地上1F
建設地	鳥取県境港市竹内団地158番地	構造	S造
用途地域	都市計画区域内市街化区域	平均居住人員	20 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年10月 予定	評価の実施日	2016年3月28日
敷地面積	10,000 m ²	作成者	足立 義彦
建築面積	2,497 m ²	確認日	2016年3月28日
延床面積	2,116 m ²	確認者	足立 收平



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.0 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.7</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 0.0</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 3.5</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.1</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.6</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 3.0</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.4</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>省エネ器具の採用により、二酸化炭素排出の低減に努めている。</p>	<p>その他</p> <p>0</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>対象外</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>階高にゆとりのある建物となっている。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>建物高さ、外装、屋根等の形状や色彩において、周辺のまちなみや風景にバランス良く調和させている。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LED照明器具を採用。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>節水型器具を採用している。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>光害対策に配慮している。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される